

大久喜小学校沿革・校歌

八戸市立大久喜小学校沿革

- 明治10年 1月17日 本校創立
(校舎がないため、大久喜町内高橋勝太郎氏宅において開校する。)
- 明治27年 6月 7日 校舎新築(木造2階建、四方屋根)
- 大正15年11月10日 創立50周年記念式典を行う。
- 昭和 7年 5月27日 新校舎落成する。(3学級)
- 昭和20年 7月 5日 爆弾投下により、1教室破損する。
- 昭和33年 2月 5日 校歌制定する。(作詞 北野 弘志氏 作曲 奥瀬 義信氏)
- 昭和35年 2月 校章制定する。
- 昭和51年 7月15日 大久喜海岸にオサガメ来る。
このことが、NHKテレビ「こちら600」で放映される。
- 昭和52年 9月30日 全日本よい歯の学校表彰を受ける。
- 昭和53年 3月17日 ものを大切にする県民運動優秀校として表彰される。
- 昭和56年 5月 1日 青森県統計教育指定校となる(昭和56年～58年)
- 昭和61年 5月15日 海岸清掃の取り組みがNHKテレビで放映される。
- 平成 3年 5月31日 子ども貯金東北郵政局長賞受賞する。
- 平成 2年 8月10日 スポーツ少年大会・ソフトボール部県大会Aグループ第1位になる。

平成 7年 3月15日 新校舎(現在の校舎)完成する。

平成 8年 6月28日 校舎増築(体育館等)、創立120周年記念式典・祝賀会挙行する。

平成12年 7月21日 運輸省第2港湾建設局より、「海をきれいにする活動表彰」を受ける

平成13年 4月 1日 これまでの外国語指導助手による英会話学習に加えて、県国際交流員(ロシア)

との国際理解交流に取り組み始める。(その後、国際理解学習は、米・英を中心とするALTとの学習を中心に、ロシア・中国・韓国のCIRとの学習に拡大充実してきている。)

平成14年 8月20日 八戸市学校保健会研究指定校となる。(3年間)

平成14年11月28日 校庭フェンス外側に「かがやけ はばたけ 大久喜小」の看板を設置する。

平成15年 6月11日 白い校舎を豪華客船に見立てた「大久喜丸」の出港式を行う。

平成15年10月 3日 東北音楽研究大会研究演奏の部に、「リコーダー合奏」で出演する。(八戸市公会堂)

平成16年 6月 7日 しおかぜ遠足(ウニの殻むき体験)が始まる:海の体験学習が盛んになる。

平成16年 6月30日 八戸市スポーツ少年団

ソフトボール大会 第3位 (最後の大会参加)

相撲大会 第3位

全日本学童軟式野球大会 八戸予選 第3位

平成16年10月18日 よさこい部衣装地域より寄贈

平成16年10月28日 南浜地区小中連携協議会音楽鑑賞教室

「ローゼンビート コンサート」を本校で開催

平成17年 3月15日 除雪機が寄贈される。(大久喜生産部会より)

平成17年 4月23日 読書活動優秀実践校として文部科学大臣賞表彰

平成17年 5月 5日 全日本学童軟式野球大会 八戸予選 第3位

